

# ユニバーサルデザインによるまちづくり賞 ＜街づくり部門＞

## 阿波銀行本店営業部（徳島市）

設置者：株式会社阿波銀行（徳島市）  
設計者：株式会社日建設計（大阪市）

本店営業部(外観)



1階 インフォメーションカウンター  
総合窓口



2階 コンサルティングカウンター  
資産運用等の相談カウンター



1階 ATMコーナー



トイレ



### ＜概要＞

■ 用途：銀行店舗  
所在地：徳島市東新町1-29

完成年月：令和元年12月

### ＜功績・功労＞

- 市民が自由に利用できるパブリックスペースを大々的に確保（コンセプト：パブリックスペースのなかに銀行がある）
- 景観（新町橋通り沿い）に配慮した外装（自然石）で環境に調和  
地場産材（藍染め等）をふんだんに取り入れた内装

# ユニバーサルデザインによるまちづくり賞 ＜街づくり部門＞

## 阿波銀行二軒屋支店（徳島市）

設置者：株式会社阿波銀行（徳島市）

設計者：株式会社宮建築設計（徳島市）

二軒屋支店(外観)



入り口、藍染杉



1階 相談ブース全体



1階 相談ブース内側



### ＜概要＞

- 用途：銀行店舗 完成年月：平成31年4月  
所在地：徳島市二軒屋町三丁目24番地1

### ＜功績・功労＞

- 音声標識ガイドシステム等を採用し視覚障がい者の利便性向上  
太陽光発電やCO2コントローラーの採用による省エネルギー化
- 景観(眉山の麓)に配慮した外装(自然石)で環境に調和  
地場産材(藍染め杉)を取り入れた内装やキッズコーナーを設置

# ユニバーサルデザインによるまちづくり賞 <ものづくり部門>

トワレス 非常用簡易トイレ エチケットタイプ  
製造・設計者：大塚包装工業株式会社（鳴門市）

製品本体



組立簡単



防水包装



はっ水



## <概要>

- 誰もが組立てやすく、使いやすい簡易トイレ(水不要)  
水害時に備えた防水包装で、組立てはたったの30秒

## <功績・功労>

- 便器内側にはっ水コートを施し、便袋の交換回数を減らし、  
高齢者や介助者の負担軽減、ゴミの発生量も抑制
- 発生するゴミの減少で、災害時のゴミ回収や衛生問題を改善  
いつでも、簡単に利用でき、環境に優しいトイレで社会貢献

# ユニバーサルデザインによるまちづくり賞 ＜意識づくり部門＞

## 地域の居場所「支援学校みまカフェ」

徳島県立池田支援学校美馬分校（美馬市）

みまカフェの外観



接客の様子



地域の利用者との交流の様子



絵画作品を通じた交流



### ＜概要＞

- 「支援学校みまカフェ」は平成28年にオープン  
知的障がいのある生徒が、接客を通して地域住民と交流

### ＜功績・功労＞

- 高齢者をはじめ、地域の住民が集い・通う場になっており、  
地域に欠かせないサロンとしての役割
- 多様な個性が地域でともに支え合いながら暮らすモデルとして、  
カフェの取組みを幅広く発信

# ユニバーサルデザインによるまちづくり賞 ＜意識づくり部門＞

## 多文化共生社会のための外国人への日本語支援活動 JTMとくしま日本語ネットワーク（徳島市）

座談会の開催



日本語サロン(日本語学習支援)



にほんご寺子屋(毛筆練習)



お国自慢とポットラックパーティー



### ＜概要＞

- 当団体は、平成9年6月に発足し、徳島県内で在住外国人に対して、日本語の教育支援及び、地域交流活動を実施

### ＜功績・功労＞

- 「できる人が、できるときに、できることを」をモットーにメンバー同士の連携、積極的な活動により23年間運営を継続
- 専門家のアドバイスを取り入れた日本語教育支援活動により、在住外国人の活動支援と交流の促進による共生社会の推進

# ユニバーサルデザインによるまちづくり賞 ＜意識づくり部門＞

## 和太鼓による元気発信

徳島県立国府支援学校 和太鼓部（徳島市）

和太鼓部員



和太鼓ワークショップ



和太鼓を通じた交流



### <概要>

- 平成20年4月より放課後の余暇活動として活動開始  
部員の声で、地域内での和太鼓を通じた活動を本格展開

### <功績・功労>

- 小中高等学校や福祉施設等への出張演奏・ワークショップを実施  
地域住民との交流により、児童生徒のやりがいを創出
- 障がい者芸術の普及と理解啓発、交流機会の創出による、  
共生社会の実現に向けた機運の醸成

# ユニバーサルデザインによるまちづくり賞 ＜意識づくり部門＞

旧老人ホームを活用したユニバーサルきもだめしイベント

まちづくり団体 <sup>なころうど</sup>那賀人（那賀町）

きもだめしイベント(運営スタッフ)



きもだめしイベント(来場者)



イベント収益の寄附活動



地域内でのボランティア活動



## ＜概要＞

- 平成30年4月に団体を設立。活動員数は約80名で、清掃活動や、廃施設を活用したきもだめしイベントを開催。

## ＜功績・功労＞

- 浸水被害を受けた施設を有効活用し、地域の高齢者など、誰もが楽しむことのできるイベントを主催
- イベント収益を被災地支援等の目的で寄附するとともに、地域内の清掃活動等、地域の活性化を様々な視点で推進

# ユニバーサルデザインによるまちづくり賞 ＜意識づくり部門＞

## ちくちくの会

GR<sup>ぐり</sup>e:EN<sup>えん</sup> 藤本 直紀（神山町）

マスクづくりの様子



団体活動様子



廃棄雑貨をリサイクル



### ＜概要＞

- 平成31年2月から活動を開始。活動員数は約10名で、主に地域住民を対象とした縫い物による交流会を開催。

### ＜功績・功労＞

- 縫い物による地域住民間の交流を創出するとともに、縫い物以外での助け合い（スマホの使い方等）の場づくり。
- 空き家整理時に出てくる布等を回収、ストックし、使いたい方がリユースしやすい環境を整備

観光ユニバーサル大賞  
＜活動部門＞  
人形浄瑠璃の普及  
人形芝居徳米座（徳島市）

練習の様子



公演時の交流風景



地域の学校での出前講演



＜概要＞

- 令和元年10月に設立された人形浄瑠璃の座。在住外国人や、地域住民11名で、人形浄瑠璃の公演を実施。

＜功績・功労＞

- 阿波十郎兵衛屋敷にて、精力的に公演を披露する他、演目の英訳やインバウンド客へのおもてなしを実施。
- 人形浄瑠璃を通じた、在住外国人と地域住民との交流促進 SNSを活用し、人形浄瑠璃の魅力を英語で世界に発信